

令和6年度 病害虫情報 第3号

**〈スモモヒメシンクイ〉
トラップへの誘殺数が平年より早い時期から増加しました。**

【今後、注意する事項】

- 1 モモ、スモモへの加害が予想されます。**
発生状況をよく確認して、適期防除に努めましょう。
- 2 次世代以降の発生が早くなる可能性があります。**
次世代以降が加害するリンゴ等で防除時期を注意しましょう。

スモモヒメシンクイのフェロモントラップ調査結果

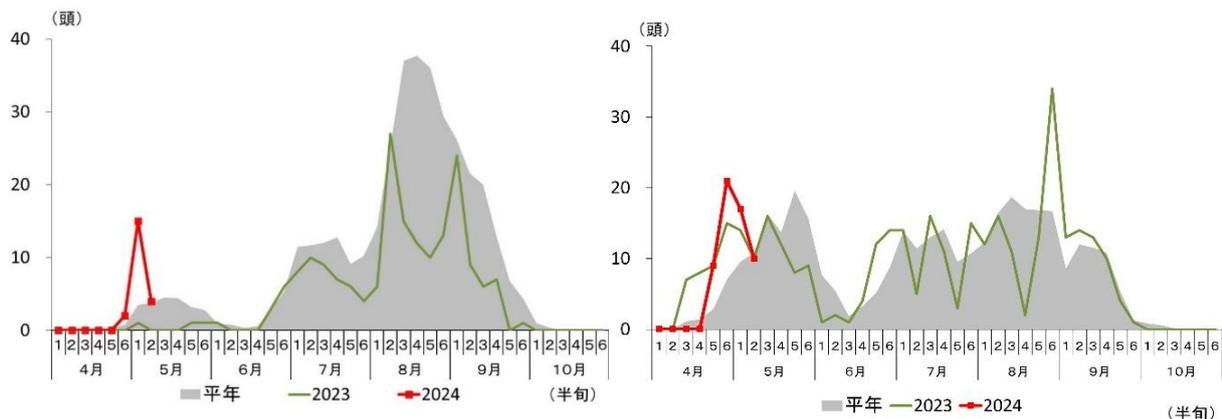


図1 沼田市下発知町

図2 中之条町折田

1 フェロモントラップへの誘殺状況

4地点のフェロモントラップのうち、沼田市下発知町、中之条町折田において、誘殺数が平年より早い時期から増加し、平年より多くなりました（図1～2）。

2 予想される被害

- (1) 幼虫が果実の果皮下を食害し、食害痕を残します。
- (2) 果実肥大期をむかえるモモ、スモモでは注意が必要です。
- (3) 6月以降に発生する新世代はリンゴを食害します。

裏面へ続く



4 防除対策

- (1) 農薬の散布は丁寧に行ってください。ほ場の周縁部など薬液のかかりにくい部分には、手散布等を行ってください。
- (2) 「スモモヒメシンクイ」または「シンクイムシ類」に登録のある農薬を使用してください。
- (3) 被害果は土中に埋めるなど、適切に処理してください。
- (4) 6月以降に発生する新世代の発生も平年より早くなり、リンゴの防除時期が早まることが予想されます。今後の情報に注意してください。

※ スモモヒメシンクイの最新のトラップ調査結果はこちら
→ <https://www.pref.gunma.jp/07/p14210015.html>



お問い合わせ先：群馬県農業技術センター環境部発生予察係 TEL:(0270)62-1059

☆ 農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている使用方法、注意事項等を確認して適正に使用してください。